

## 地域の伝統文化の復興と承継をめざして

～しおみクラブ(愛媛県松山市)

### 1. 定期・不定期・イベントの多彩なプログラム

しおみクラブは、公民館の活性化と地域の子どものためのスポーツ環境改善をめざして、平成16年に創設されたクラブです。当時は、学校の週休2日制が始まり学校や家庭崩壊が深刻化していた時期でした。小学校のスポーツ少年団では、働く母親が当番できないため子どもを加入させられないという状況が起きていました。また中学校では女子ソフトボール部がなくなり、子どもたちが好きなスポーツをできない状況にもありました。

設立5年目を迎えた現在、クラブの定期的な種目は、グラウンドゴルフ、ペタンク、ボクササイズ、フットサル、スポーツダンス、バドミントンの6つ、不定期な種目は、季節性の強いもので、シャッフルボード、バレーボール、レクバレー、卓球、ニュースポーツ、獅子舞の6つです。

そのほか、会員や地域住民向けのイベントや行事が数多く行われています。スポーツ系のイベントでは、「チャレンジデー」「子どものための水泳教室」「子どもの体力向上事業」「コーディネーショントレーニング」「子ども体操教室」「親子軽スポーツ教室」「体育祭」など、スポーツ以外では、「収穫祭」「親子料理教室」「男の料理教室」「餅つき・注連縄(しめなわ)づくり」「愛媛大生と遊ぼう in 潮見」など、年間を通して、多彩な企画が次々に行われています。

### 2. 地域の伝統的な踊りの継承をクラブが担う

クラブの不定期なプログラムにある獅子舞は、「獅子舞保存会」を立ち上げる際にクラブが大きな力となり、地域の伝統的な踊りを復活させたものです。

潮見地域は宮内伊予柑の原産地で、柑橘栽培が盛んで農業後継者も多く、江戸時代から続いているといわれている獅子舞を農業後継者の青年たちが継承していました。

しかし、今から15年前、農業者の減少により、地域の伝統である獅子舞が行われなくなりました。平成15年にしおみクラブの設立が準備される中で、『秋祭りの活性化』が地域での課題となり、現理事長が中心となって青年や子どもに声か掛けし、公民館分館などの協力を得て「獅子舞保存会」を組織しました。

かつての経験者に指導していただき、約3年掛かりで定期的に夜間練習を行い、披露できるまでになりました。獅子舞につきものである太鼓の音が煩いとのことにより、お宮の境内で、やぶ蚊と戦いながらの成果は、単に技術だけでなく仲間の連帯を強めることにも役立ったようです。

獅子舞は、秋祭りの地方祭で巡回して踊ったり、幼稚園・小学校・公民館の文化祭や敬老の日に披露したり、地域住民に喜ばれています。

現在は、『吉藤獅子舞保存会』として独自に活動し、潮見地域の文化活動になくてはならない存在になっています。



### 3. 地域の生活文化の復興をクラブが担う

イベントにある「注連縄づくりや餅つき」も、クラブによって復興させた伝統的な生活文化です。そもそも注連縄の起源や歴史には奥深いものがあり、地域によって注連縄を飾る時期や風習は異なります。一般の人々の生活においては、お正月を迎える準備・縁起物としてかつては各家庭で作られていたものでした。

最近の核家族化と生活様式の変化の中で、お正月の注連縄はスーパーで購入する人がほとんどで、基本の縄を織うことから始まる注連縄づくりも忘れ去られようとしていました。

しおみクラブでは、獅子舞の復活に続き、潮見地域での『神輿のかき比べ』を新しく地域行事として立ち上げたこともあり、各家庭の伝統文化の継承として『注連縄づくりと餅つき』を経験するために、12月最後の祭日に行っています。



潮見地域での「神輿のかき比べ」

今回の『注連縄づくりと餅つき』は、子どもから高齢者まで、また会員ファミリーのアメリカ人を含む85名が参加し、紅芋の赤もち・梔子の黄色餅・餡餅・すり大根餅（お餅をすり大根・ポン酢で食べる）など、いろいろな方法を、地域の知恵の宝であるお年寄りから教わりながらいただきました。

注連縄も、しゃもじ型だけでなくワッカ型の新しいデザインも教えていただき、高齢者と中年そして子どもたちと多くの世代の交流が生まれました。

クラブでは、このようなスポーツ以外の生活や伝統文化のプログラムの評判も、少しずつではありますが良くなっているようです。クラブとして地域に根付くには、スポーツだけではなく、生活、歴史、文化などいろいろな切り口があり、それらを実践・継続していくことで徐々に地域に根付いていくものだと思います。

（能田雅雄 しおみクラブ クラブマネジャー）

#### 【しおみクラブ・プロフィール】

##### 1. 設立

設立年：平成16年4月

設立母体：地域公民館と公民館体育協会・体育指導委員

##### 2. 地域

人口：11,000人

地域特性：松山市の中心から北へ約10kmの農家と勤労者の混住地域。

夜間開放施設のほか公的な体育施設はなし

##### 3. クラブ

会員数：326名 特徴：笑顔あふれる健康な街づくり

##### 4. 予算規模（主な財源）

約150万円（会費、助成金）

##### 5. 連絡先

〒791-8011 愛媛県松山市吉藤4-3-16 松山市潮見公民館体育協会内

TEL・FAX 089-924-9412

Email [shiomi@sgr.e-catv.ne.jp](mailto:shiomi@sgr.e-catv.ne.jp)